

様式 A-1
(FY2018)

平成 30 年 6 月 19 日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 福井県立若狭高等学校 渋谷順子

2. 講師氏名: Dr. Ebiloms, G.U.

3. 同行者氏名: 新井 夏実

4. 実施日時: 平成 30年 6月 19日 (火) 15 :00 ~ 16:05

5. 参加生徒: 2 年生 29 人、 年 生 人、 年 生 人 (合計 人)
備考: (例:理数科の生徒)

6. 講義題目: Revealing the invisible world: The journey from Protein to crystals

7. 講義概要:

- ・ナイジェリアについて
- ・研究者になった理由
- ・クスリを作ることとはどのようなことか

8. 使用言語: 英語

9. 講義形式:

(1) 講義時間 65 分 質疑応答時間 _____ 分

(2) 講義方法 (例: プロジェクター使用による講義、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講義

(3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
専門的なことに関して同行者によるサポート

(4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)

レジュメを送っていただき、そのレジュメをもとに、単語リストと解説書を作った

10. その他特筆すべき事項:

前日に起こった地震のため、JR が遅れ、到着も予定よりも 1 時間遅くなった。そのため実験ができなかったため、満足度はその分低くなっている。結局講義しかできなかったが、満足度はそれでも高かった。